

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策2 市民の健康づくりの推進

【会計】国民健康保険特別会計

施策2 生活習慣病の予防を推進します

5款:保健事業費 1項:特定健康診査等事業費 1目:特定健康診査等

事業	4	特定保健指導事業
担当所属	健康保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,794千円	6,668千円		2,126千円		

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導は、特定健康診査の結果をもとに生活習慣のリスクの高い者を抽出して保健指導を行います。 ・平成30年度より、集団健診会場で一定基準を満たすものについては、その場で保健指導の導入部分について説明し、保健指導予約とり、確実に保健指導が実施できるよう働きかけます。 ・特定保健指導の対象者には、自分の生活習慣の改善点を振り返りながら、今後の行動目標及び行動計画を作成できるよう保健師・管理栄養士が支援します。 ・特定保健指導は、初回面接実施後3か月以上経過後の評価をもって終了とします。
事業の目的	対象者のリスクの数に応じた個別の保健指導を行うことで、その要因となっている生活習慣を改善し、生活習慣病予防を行います。
事業の効果	糖尿病等々の生活習慣病の有病者・予備群が減少することで、中長期的な医療費適正化につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
4 共済費		
社会保険料	725千円	臨時職員に係る社会保険料
7 賃金		
保健指導栄養士補佐員賃金	5,998千円	保健指導栄養士補佐員賃金(4人分)
保健師補佐員賃金	1,091千円	保健師補佐員賃金(1人分)
8 報償費		
講師謝礼	75千円	講演会講師料(6回分)
11 需用費		
消耗品費	399千円	
印刷製本費	134千円	特定保健指導用帳票類の印刷代
医薬材料費	4千円	
12 役務費		
通信費	280千円	特定保健指導に係る発送書類の郵送料
13 委託料		

国保連合会共同処理業務委託料	88千円	
計	8,794千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
特定保健指導対象者数	1,324人
特定保健指導利用率	30%